

帝二十八回 帝國議會 貴族院議事速記錄第十三號

明治四十五年三月二十一日(金曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第十三號 明治四十五年三月二十二日

午前十時開議

第一 衆議院議員選舉法中改正法律案兩院協議委員ノ選舉

第二 明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)審查期限ヲ定ムルノ件

第三 明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)審查期限ヲ定ムルノ件

第四 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件  
(追第一號)審查期限ヲ定ムルノ件

第五 明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)審查期限ヲ定ムルノ件

第六 明治四十五年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)審查期限ヲ定ムルノ件

第七 明治四十五年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號)審查期限ヲ定ムルノ件

第八 明治四十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第三號)審查期限ヲ定ムルノ件

第九 關稅定率法中改正法律案(政府提出衆議院送付)

第十 新聞紙法中改正法律案(衆議院提出)

第十一 家畜市場法中改正法律案(衆議院提出)

第一讀會  
第一讀會  
第一讀會  
第一讀會

〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認ダマス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、衆

議院議員選舉法中改正法律案兩院協議委員ノ選舉

○男爵中川興長君 此委員ハ議長ノ御指名ニ願ヒタイト思ヒマス

一昨二十日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付

○議長(公爵石黒忠惠君) 贊成

朝鮮總督府判事ノ恩給ニ關スル法律案

同日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ回付セリ

衆議院議員選舉法中改正法律案  
同日本院ニ於テ否決シタル左ノ衆議院提出案ハ第二讀會ヲ開カサルコトヲ  
議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

水先法中改正法律案

產牛馬組合法改正法律案  
煙草專賣法中改正法律案

農工銀行法中改正法律案特別委員會

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

農工銀行法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵吉井幸藏君 副委員長 鮫島武之助君

鑄業法中改正法律案特別委員會

同日請願委員長ヨリ請願文書表第九回報告書ヲ提出セリ

農工銀行法中改正法律案特別委員會

同日衆議院ヨリ本院ノ回付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ本院ノ修正

ニ同意セサルコトニ決議シタル旨ヲ以テ兩院協議會ヲ開クノ請求ヲ受ケ又

同時ニ同院ヨリ協議委員ノ數ヲ十名トナスニ決セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

衆議院議員選舉法中改正法律案

○村田保君 本員ハ是ヨリ臘虎臘豚臘獸獵獲禁止ニ關スル法律案其他一件ノ委

員會ヲ開キタイト思ヒマスカラ御許可ヲ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 村田君ノ特別委員會へ退席ノ要求ハ許可ヲ致シテ

御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、衆

議院議員選舉法中改正法律案兩院協議委員ノ選舉

○男爵中川興長君 此委員ハ議長ノ御指名ニ願ヒタイト思ヒマス

一昨二十日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付

○議長(公爵石黒忠惠君) 贊成



ト云フコトニ致シタウゴザイマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス

〔「贊成」ト呼フ者多シ〕

御承知ラ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 曾我子爵ニ確ナマスガ、唯今御述ベニナリマシタ  
意味ハ審査出來次第ニ報告スル、サウ心得テ宣シウゴザイマスカ

○子爵曾我祐準君 左様デゴザイマス、豫算案議定細則ニ據リマスレバ……其第  
ニ一ツ發議ヲ致シタウゴザイマス、豫算案議定細則ニ據リマスレバ……其第  
二條ニ據リマスレバ、豫算案ハ總テ本議場ニ於テ先づ一番ニ審査期限ヲ定メ  
ルコトニナツテ居ル、然ルニ尙ホ一案マダ衆議院デハ議決セザルモノガアリ

マス、ソレガ今夕ニモ議決ニナリマシタラ本院ニ回ツテ來マセウト思ヒマ  
ス、此審査期限ヲ又本會デ定メルト云フコトニナリマスト、最早餘日ガ無イ

ニ依ツテ餘ホド困ルコトガ出來ヤウト思ヒマス、他ニ議案デモアツテ本會ガ  
開ケルコトナラ宜シウゴザイマスガ、若シモ議案ガ無クシテ明日開ケナイト

キニハ、豫算ノ審査期限ヲ定メル爲ニ特ニ本會ヲ開カネバナラヌト云フコト  
ニナラウト思ヒマス、依ツテ斯ノ如キ切迫ノ時機ニハ衆議院ヨリ回リ來ツタ  
ル豫算案ヲ直チニ豫算委員ニ付託スルト云フコトニ此會期ニ於テハ相成リタ

ウ存ジマス、最早餘日ガアリマセヌニ依ツテ斯クナツタ方ガ宜カラウト思ヒ  
マス、此豫算案議定細則ハ本院ニ於テ定メラレタ所ノモノデアリマスニ依ツ  
テ、本院ニ於テ斯ク議決セラル、ナラバ差支ナイト思ヒマス、依ツテ此段發  
議イタシマス

○男爵石黒忠憲君 賛成イタシマス

○谷森眞男君 賛成イタシマス

○小野田元熙君 賛成

〔其他「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 唯今ノ前段ノ曾我子爵ノ動議ハ本日ノ議事日程ニ  
掲ゲテアル追加豫算ハ審査出來次第報告スルト云フコトニ議長ハ伺ヒマシ

タ、又後段ノ動議ニモ賛成者ガゴザイマスカラ、御異議ガ無ケレバ東ネテ採  
決イタシマス、……曾我子爵ノ兩様ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵曾我祐準君 チヨット此際一言申述ベタウゴザイマス、豫算委員會ハ  
今日此會ノ終リ次第開キタウ考ヘマスニ依ツテ、ドウカ豫算委員諸君ハ左様

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第九、關稅定率法中改正法律案、政府提  
出、衆議院送付、第一讀會

〔東久世書記官朗讀〕

關稅定率法中改正法律案  
右政府提出案本院ニ於テ修正議決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付  
候也

明治四十五年三月二十日

衆議院議長 大岡 育造

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載錄ス以下之ニ徵フ〕

關稅定率法中改正法律案

〔同ハ削除ノ符號〕

第七條第二十三號中「種羊及種禽」ヲ「種羊、種禽、獸疫免疫血清及獸疫  
豫防接種液」ニ改ム

別表輸入稅表中第二百九十九號第三項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第四項ヲ第五  
項、第五項ヲ第六項トス

四 漂白シタル平織ノ亞麻布及亞麻綿交織布

(百平方メートルニ付四十キログラムヲ超  
エナルモノ)

甲 亞麻布(五ミリメートル平方内ニ於ケル  
經緯ノ絲數二十五ヲ超エ三十五<sup>二</sup>ヲ超エサ  
ルモノ)

乙 亞麻綿交織布(五ミリメートル平方内ニ  
於ケル經緯ノ絲數二十四<sup>一</sup>ヲ超エ三十ヲ超  
エナルモノ)

無 稅

無 稅

本法ハ明治四十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス  
附 則

## 〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 關稅定率法中改正法律案ハ畜產ト亞麻布ノニツニ付イテ出テ居リマスガ、此畜產ノ改良ハ必要ナル事業デアリマスル故ニ、既ニ關稅定率法ニ於テモ國、道、府縣及產牛馬組合ノ輸入スル種牛馬ニ對シマシテハ是マデ輸入稅ヲ免ジテ之ガ改良ヲ圖ッテ居リマス、然ルニ獸畜ニハ往往惡疫流行シマシテ多大ノ損害ヲ被ムリ畜產改良上障碍ヲ來タスコトガ少クアリマセヌ故ニ、獸疫豫防上必要ナル血清及接種液ノ輸入稅ヲ免ジマシテ、以テ畜產ノ保護ヲ圖リ其改良ノ目的ヲ達セムト云フコトヲ期シテ出シマシタル次第デゴザイマス、又亞麻布等ニ加工ヲシマシテ之ヲ外國ニ輸出スルコトハ頗ル有利ノ事業デアリマス、今回其重モナル輸出先ニ於テ稅法ノ適用方ヲ改メマスル結果、我ガ加工品獨リ不利ノ地位ニ陥リマシテ、加工業衰頽ノ非運ヲ來タスノ虞ガアリマスル、此不利ヲ避クルニハ輸入加工原料品ヲ無稅トスルノ外途ハアリマセヌ、故ニ其最モ重要ナルモノニシテ本邦ニ其品ガ產出セズ又殆ド總テ輸出セラルベキ種類ノ其亞麻布ヲ無稅トシテ、サウシテ斯業ノ發達ヲ圖リタイト云フ目的デゴザリマスル、本案ハ以上ノ理由ニ依リマシテ提出シタルコトデアリマスカラシテ、ドクカ御協賛アラムコトヲ願ヒマス

## 〔國務大臣山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(山本達雄君) 尚ホ唯今ノニ續イテ申上ゲテ置キマスガ、此亞麻布ノ改正案ニ付キマシテハ衆議院デ多少ノ修正ガアリマシタデゴザイマスガ、是ハ政府ニ於キマシテハ其修正ニ同意シマスル心得デゴザイマスカラ念ノタノメは申上ゲテ置キマス

○議長(公爵德川家達君) 特別委員ノ氏名ヲ御報告ニ及ビマス

## 〔東久世書記官朗讀〕

## 關稅定率法中改正法律案特別委員

子爵大田原一清君 子爵櫛笥隆督君 男爵鄉誠之助君

渡正元君 下條正雄君 石橋謹二君

鎌田榮吉君 八田徳三郎君 堀正一君

〔伯爵德川達孝君 演壇ニ登ル〕

貴族院議長公爵德川家達殿

## 右特別委員長

伯爵德川達孝

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十、新聞紙法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會

## 〔東久世書記官朗讀〕

新聞紙法中改正法律案  
右本院提出案及送付候也  
明治四十五年三月十九日

貴族院議長公爵德川家達殿

衆議院議長 大岡育造

新聞紙法中左ノ通改正ス  
第九條第一號ヲ削ル

## 第十九條 新聞紙ハ公判ニ付スル以前ニ於テ豫審判事ノ差止メタル豫審廷審問ノ内容又ハ公開ヲ停メタル訴訟ノ辯論ヲ掲載スルコトヲ得ス

## 第四十三條中「乃至」ヲ削ル

○議長(公爵德川家達君) 特別委員ノ氏名ヲ御報告ニ及ビマス

## 〔東久世書記官朗讀〕

## 新聞紙法中改正法律案特別委員

侯爵德川 賴倫君 子爵裏松 良光君

馬屋原 彰君 奥山 政敬君

德富猪一郎君 鈴木周三郎君

高崎三重郎君

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十一、家畜市場法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告

## 〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載錄ス〕

## 家畜市場法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十五年三月十九日

○伯爵德川達孝君 家畜市場法中改正法律案特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報道イタシマス、此委員會ハ去ヌル十九日ニ開キマシテ慎重ニ審議イタシマシタ、此案ハ申スマデモナク衆議院ヨリノ提出デゴザイマスルガ、一應政府ノ意向ヲ確メヤウト思ヒマシテ、政府委員ノ出席ヲ請ヒマシテ尋ネマシタ、

政府委員ノ説明スル所ニ依リマスレバ、本案ハ最初衆議院ニ於テ提出ニナリ  
シタトキニ其改正ノ要點ガ二點デゴザイマシタ、其第一ハ現行法中ニゴザ  
イマスル「地方長官」ト云フ文字ガアリマス、其下ニ「東京府ニ於テハ警視  
監督ニアラズシテ警視總監ノ監督ヲ受ケタイ、斯ウ云フ意見デゴザイマス、  
此二點ハ政府ニ於テハドウモ同意ガ出來兼ネマス、其理由ハ地方長官ノ監督  
ヲ警視總監ニ移スト云フコトハ市場ノ性質上誠ニ困ルコトデアル、第二ノ點  
ハ「家畜ニ關スル營業者」ト云フコトニ限ツテハ餘リ範圍ガ廣クナリ過ギ  
ル、委シク申セバ「家畜ニ關スル營業者」ト申セバ種々ナモノ含シ、牛  
馬豚商或ハ屠殺業、牛乳ヲ榨取ル業、ソレカラ牛馬ヲ以テ運送スル業、又  
貸馬車、牛馬ノ宿ヲスル者、牧畜ノ專業者、競馬會社ト云フヤウナコトモ、  
此中ニ網羅セヌケレバナラヌ、サウスルト餘リ範圍ガ廣クナッテ、取締上十  
分ニイカヌコトデアル、此二點ハドウモ同意ガ出來ナイト、斯ウ云フコトデ  
アリマス、併ナガラ政府ニ於テモ此「家畜ノ賣買交換ヲ業トスル者」ト云フ  
現行法ノ意味ハ、施行ノ當時ニ於テハ廣イ意味ヲ含ンデ居ルモノデアッテ、  
此法案ノ如クニ「周旋ヲ業トスル者若ハ屠肉販賣ノ目的ヲ以テ家畜ノ買入ヲ  
爲ス者」ヲ含ンデ居ル積リデアッタ、然ルニ實施後、實際上ノ解釋ハドウモサ  
ウ出來ナクテ、甚ダ狹ク見テ、即チ牛馬ノ賣買交換ト云フモノハ謂ハユル博勞  
若クハ、オトシ博勞ト云フモノニ限ルヤウナコトヲ發見シタ、ソレ故ニ時機ガ  
來タラ改正シタイト云フ希望デアリマス、本案ハ申スマデモナク明治四十三  
年ニ發布ニナフテ居ルノデ、マダ極ク施行後日モ淺イ故ニ、尙ホ研究ヲ積シ  
デ改正シヤウト云フ積リデアッタ、然ルニ衆議院デ提出デアッテ見レバ前ノ  
二點ハ同意出來ナイケレドモ、ドウカ此第七條ノ第一項ヲ改正スレバ同意セ  
ヌコトモナイ、斯ウ云フコトデ衆議院委員會ニ於テハ熟議ノ結果、茲ニ現ハ  
レタ如ク今ノ「警視總監」云々ト云フコトハ消エテ、サウシテ茲ニゴザイマ  
ス通リノ改正ニナッタ、其改正ノ第七條ノ所ノ現行法ハドウ云フモノデアル  
カト云フト、諸君ハ御承知カモ知レマセヌガ「家畜ノ賣買交換ヲ業トスル者  
ハ家畜市場附近ノ區域内ニ於テ市場開催日及其ノ開催日前後ノ期間中其ノ  
市場ノ取扱フ家畜ヲ賣買交換スルコトヲ得ス但命令ノ定ムル所ニ依リ行政

官廳ノ許可ヲ受ケタルトキハ此限ニ在ラス、「前項ノ區域及期間ハ地方長官  
之ヲ指定ス」斯ウ云フ現行法デ、其「家畜ノ賣買交換ヲ業トスル者」ト云フ  
文字ヲ此法案ノ如クニ改メル是ナラバ政府ニ於テモ同意ヲスルト、斯ウ云フ  
案ガ提出ナレタノハ詰マリ市場ノ取締ニ困難ヲ感ズルコトガ確カニ一因デア  
ル、併ナガラ此監督ノ主管ヲ變ヘルト云フコトハイカナイト云フコトデ止メ  
ニナッタト雖モ、現ニ「家畜ノ賣買交換ヲ業トスル者」ト云フ數文字ガ變ツ  
テ實行サレル曉ニハ、ドウカ政府ハ十分ニ取締ノ實效ヲ現ハシテ、立法當時  
ノ精神ヲ貫徹スルヤウニ努メテ吳レロト云フ希望ヲ述ベラレタ委員モアリマ  
ス、討議ニ移リマシタ所ガ、別ニ議論モゴザイマセヌデ、全會一致ヲ以テ此  
本案ノ改正ハ至極適當ナモノデアルカラ、可決スベキモノト議決ニナッタ次  
第デアリマス、此段御報告ニ及ビマス

○伯爵德川達孝君 本案ハ唯今申シマシタ通り、至ツテ簡單明瞭ト思ヒマス  
カラ、別段御異議ガゴザイマセネバ讀會ノ順序ヲ省略セラレムコトヲ希望イ  
タシマス、此動議ヲ提出イタシマス

○男爵石黒忠惠君 贊成

○伯爵奥平昌恭君 贊成

○男爵中川興長君 贊成

○男爵原口兼濟君 贊成

○谷森眞男君 贊成

○子爵青木信光君 贊成

○子爵伏原宣足君 贊成

○淺田徳則君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 三分ノニ以上ト認メマス  
〔其他「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 德川伯爵ノ讀會ノ順序ヲ省略スルト云フ動議ニ同  
意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

カ

「「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長（公爵徳川家達君） 御異議ハ無イト認メマス

○議長（公爵徳川家達君） 次ノ議事日程ハ彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本  
日ハ是デ散會ヲ致シマス

午前十時三十一分散會